

# 宮川

まちづくり協議会だより

1月号

令和元年12月31日現在  
【世帯数】 244戸  
【人口】 男：335名  
女：355名  
合計：690名

発行日：令和2年01月23日  
発行：宮川まちづくり協議会

特集 宮川地区のお正月!



明けまして  
おめでとう  
ございます



今年度、宮川小学校を卒業した子で新成人となるのは、6人。この日は5人の宮川っ子が揃いました。恒例の紅白餅も、今年は新成人たちでたっぷりつきあげ、大根おろしやぜんざいにしてペロリ。その後恩師の先生方と一緒に、懐かしい小学校時代の写真をスクリーンに映しながら談笑し、忘れていた記憶を取り戻していました。今年度はちょっと趣向を変え、昼食は「アイザワ商店」に移動し、親戚が集ったかのようなアットホームな雰囲気の中地区の方々からお祝いされました。宮川は本当に温かい地区ですね。



**令和2年  
宮川地区新成人**

大藤 優人さん (本保)  
 清水 俊太さん (本保)  
 清水 瑞穂さん (本保)  
 谷川ちひろさん (新保)  
 谷川友伊加さん (新保)  
 宮川みの梨さん (竹長)

前列左から森徳実先生、谷川ちひろさん、清水瑞穂さん、清水俊太さん、宮川みの梨さん、谷川友伊加さん、古田智子先生



小学校6年間で写真で振り返りました。

アイザワ商店で昼食会。

新 年 の

新年、明けましておめでとうございます。宮川地区の皆様におかれましては、ご家族お揃いで令和二年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年は地区の各種行事にご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

さて、昨年の宮川地区では、宮川小学校が小浜美郷小学校に統合されるという大きな出来事がありました。一抹の寂しさを禁じ得ないところではございますが、その後の小学校跡地の活用を検討し、今後の宮川地区の活性化のために役立てたいと考えているところがございます。

また、昨年宮川地区は台風等の直撃は避けられ、比較的穏やかな年であったかと思いますが、昨今日本の各地で起こっている災害を考えますと、今後地区民のご協力のもとに、地域に合った防災力を高めていくことが非常に大切だと考えています。

今年度は令和二年目を迎えるとともにオリンピックイヤーでもあります。宮川地区および地区民の皆様におかれましては、明るく実りある年となりますようお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

宮川地区区長会長

河原 勝



# 新成人に 聴きました

成人になった今、  
宮川について思うこと。



左から清水瑞穂さん、谷川ちひろさん、清水俊太さん、宮川みの梨さん、谷川友伊加さん

**吉村** 小学校も無くなり、人口も減り、何かとネガティブなイメージの付きまとう宮川地区ですが、そのことも含めてこれからの宮川地区についてどう思いますか？

**清水俊太さん** 宮川小学校がなくなったことで、やはり宮川地区に住む子どもたちが「宮川っ子」としての繋がりをどう感じていくかがこれからの課題かなと思います。小浜美郷小学校での思い出は「小浜美郷小学生」としての思い出になってしまうので、「宮川での思い出」をどうにかして作ってほしいですね。

**清水瑞穂さん** 私は中・高、そして県外に出て特に思うのですが、小学生の頃は縦も横も繋がりが強くて、「友達をつくる」という感覚がありませんでした。宮川地区の人たちも優しく、それも形だけでなく中身(心)があるというか、繋がっているものがありました。私は地元に戻ってくるつもりです。職業選択やお給料のことを考えると都会の方がいいと思うんですが、私は「人」の方を選びました。

**吉村** 宮川地区は人口が少ないのに他の地区に比べて地区行事も多く、そこに住む若者にとって色々な奉仕や役を担う負担が大きいと言われているんですが、そのあたりはどうですか？

**清水瑞穂さん** 私は地区行事なんか嫌いじゃないんですよ。ただ、小学生の時は虫送りなどの地区行事に呼ばれたけれど、中高生になると部活や勉強があるだろうと誘われたいし、参加したくてもしにくくなりました。これから地元に戻ってきたら、最初は少し強引にでも誘って欲しいです(笑)。

**谷川ちひろさん** 私も宮川を出てみて、やっぱり寂しいなと思います。宮川いいなって。隣近所の人との繋がりがありません。

**吉村** ちひろさんはもう県外で就職していますが、地元に戻りたいなという思いもあったのでは？

**谷川ちひろさん** ありましたが、就職を考えた時にやはり地元は選択肢が少なかったんです。車を持ってないと生活もできないし。友伊加が帰ってくると言ったので、じゃあ私は…と県外にいます。

**谷川友伊加さん** 両親が私達と年が離れているので、両親のことを考えるとやはり私は地元に残ろうと思いましたが。都会に比べると確かにお給料は安いけれど、逆に生活必需品にお金がかからないので、なんとかこなっています(笑)。20歳になって、地元の青年倶楽部にも誘われて入りました。あ、この前すぐく久しぶりにふるさと祭りに行ったんですが、人もいっぱいいて、変わったなあと思いました。IT兄弟とか、すごく良かった！

**吉村** ありがとうございます！今年はみなさん、すごく頑張ってる企画してくれました。宮川さんはリターンされるそうですね。

**宮川さん** 私は子どもの頃から本と図書館が大好きでした。その後も本に関わる仕事に就きたいという気持ちが変わらず、4月から市外ですが自宅から通える場所に就職できるのでとても嬉しいです。今、全国には色んな進んだ図書館や本屋さんがあります。小浜市の図書館ももっと素敵になるといいなと思います。宮川にも小さな図書館や、親子で集える場所があるといいですよ。これからの宮川地区を売り出すなら、絶対に「子育てしやすい宮川」ですよ！

## ご挨拶



宮川まちづくり協議会  
会長 澤田 康夫

今年一年、引き続き皆様のご協力を得ながら、魅力ある「まほろばの里・若狭みやがわ創生」のため、更なる活動を進めたいと考えています。そのために、誰もが「変えようよ」「こんなことやってみよう」と言える環境づくりを思っているところであります。

結びになりますが、宮川地区民の益々のご健勝とご多幸を祈念し、新年の挨拶といたします。今年一年よろしくお願いたします。

西暦2020年、令和二年、明けましておめでとうございます。

昨年中は、地区の諸事業にご協力いただき有難うございました。昨年は、

- ① 小学校の統廃合により宮川小学校が百十七年の歴史を閉じ、盛大な記念行事の開催。
- ② 新たな企画や工夫として、伝統行事である虫送りとひまわり祭りの同時開催や、地区内を一周するウォーキング、ふるさと祭りなどを
- ③ まほろば事業では、宮川太鼓衆「華鼓宮」の発足や、『宮川の歴史』の編纂事業についても着々と進めてくださり、発刊間近。
- ④ 旧宮川小学校跡地地利活用案が取りまとめられ、実施に向けた準備が進む。

等々、できる事から一歩ずつですが進めさせていただくことができました。

**1月11日**  
**年賀会**

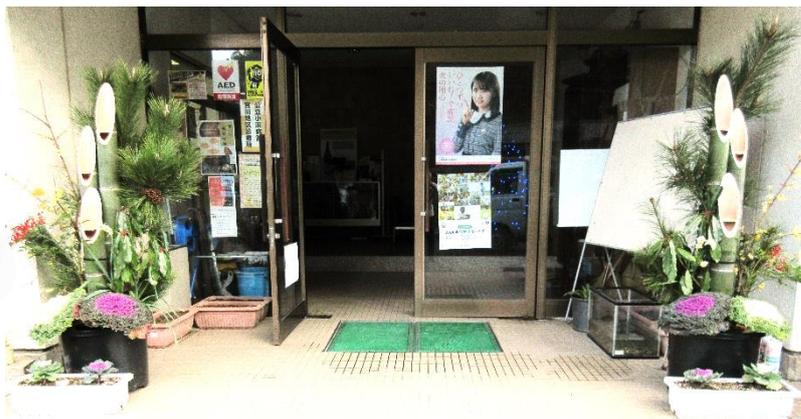
新成人のつどいの後は、恒例の「宮川地区年賀会」です！今年は約50名の出席がありました。ご来賓として出席された松崎市長、西本県会議員、松崎県議会議員、垣本市議会議員、東前副市長からは年賀の挨拶をいただきました。出席された各種団体役員さんたちは1年の頑張りを労い合い、お酒も進むにつれて会場の熱気はぐんぐん上がり、カメラを向けるとこの笑顔！**みなさんとってもいい表情**ですよ。



令和  
地区の方のお蔭で  
年越しができました



▲大戸区の方々の作



▲清水正彦さんの作



天藤淳さん書▶

取材に行ってきました！

小特集  
市長と若者の夢トーク  
令和元年12月17日  
於 小浜市役所大会議室

小浜市で活躍する若者の考えを知りたいということから、小浜市が企画。最初に宮川青年倶楽部4人と内外海 海のステージ実行委員の若狭高校生5人がお互いの活動を市長に報告した後、質疑応答時間が設けられ、どうやったらまちづくりに若者が参加してくれるようになるかについて意見を交わしました。

# 宮川青年倶楽部

帰ってきた時の受け皿になりたいと裕一

トーク後、若狭高校生と一緒に。



今回宮川青年倶楽部のメンバーの中から集まったのは、リーダーの竹中裕一さんと檜木健介さん、清水誠士さん、竹中寿さんの四人。自分たちの自己紹介と活動報告が終わると、松崎市長から最初に出た質問は、「なぜ宮川地区は他の地区に比べて将来宮川に帰ってくる子が多いのか？」でした。それに対するみなさんの返答に感動したので、ぜひ知ってください。



まず、長男だからというのがあります。あとは、宮川の人と人との繋がり。子どもを育てるなら宮川がいい。「自分が帰る場所」があるというのが大きいと思います。

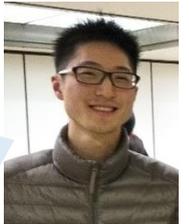


とにかく家族の居心地が良くて、出ようと思わない。周りの人も優しいし、少人数の小学校で異年齢間の触れ合いが普通だったので、大人になっても異年齢間で付き合うのは平気です。

小学生の時は虫送りの太鼓を、高校生の時は何かと区で頼まれ、宮川で自分がやることができました。憧れていた青年倶楽部の先輩から「任せた」と世代交代を受けた時は嬉しかったで



僕も長男だから。みんな自由を求めて都会に出るが、どこに住んでも全てを得ることは無理だと思う。色々な役についても、僕は、他の人と関わることができるいい機会だと思います。



## 他にも宮川地区でこんなことがありました

裏面につづく



### 12月7日(金) 宮川保育園 生活発表会&クリスマス会

みんな一生懸命「自分」を表現していました。年長さんは、もうすぐ卒園です。



役員さん、お疲れさまでした



## 他にも宮川地区でこんなことがありました

12月22日(土)

宮川児童館・子供会共催 アイシングクッキー教室

sweet deco の竹内先生に教えてもらい、保護者と子ども合わせて30人がとても可愛いアイシングクッキーを作りました。



黒板は、2年生が描いてくれました。



お母さんたちも真剣です。



12月28日(土)

いずみの会 生け花教室

長泉寺の漆崎先生のご指導で、お正月用のお花を生けました。先生のお手本は、年賀会に飾りました。



### Information

## お知らせ

龍泉寺  
除夜の鐘



新成人たちに  
振る舞われた  
手作りぜんざい

### 新しい民生委員・主任児童委員さんのご紹介

前任者の任期満了にともない、12月1日から河原きみ子さんの代わりに窪田幾代さんが着任されました。また、宮川・松永地区の主任児童委員に前野美穂子さんが着任されました。これから宜しくお願いいたします。

## 2月の行事予定

- 4(火) すくすく広場 (9:30~、宮川保育園)
- 6・20(木) 小浜病院巡回診療日 (14:00~、宮川公民館)
- 7(金) 校内なわとび大会 (小浜美郷小学校)
- 18(火) すこやかクラブ定例日 (10:00~、宮川公民館)
- 23(日) 「手軽に楽しく!格闘技エクササイズ!」教室 (10:00~、旧宮川小学校体育館)

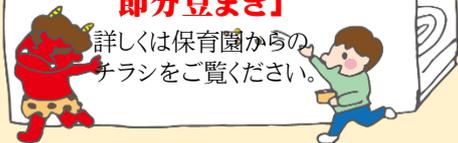
2月の  
休館日

3(月)、10(月)、11(火・祝)、16(第3日曜)、  
17(月)、23(日・祝)、24(月)

2月3日(月)

宮川青年倶楽部主催

「あなたの家に鬼が来る  
節分豆まき」



詳しくは保育園からの  
チラシをご覧ください。

オイケモノ神事

2月9日(日)

10:00~12:00

場所:加茂神社

### 編集後記

昨年も思いましたが、新成人たちは本当に宮川地区が好きなんですよね。彼らにインタビューして分かるのは、彼らが思うようになった理由は、自然環境ももちろんですが、何より小さい頃どれだけ「地域の人に育てられたか」「地域の人と触れ合ってきたか」にあるということです。これからも、ちょっとくらいお節介でもいから宮川地区にいる子どもたちに関わっていきましょう!Y